

セクション 1 - 化学物質等および会社情報**1.1 製品特定名**

製品名	Xpert MTB/RIF; Xpert MTB/RIF Ultra; Xpert MTB/XDR
製品コード	GXMTB/RIF-10; GXMTB/RIF-50; GXMTB/RIF-CN-10; CGXMTB/RIF-10; CGXMTB/RIF-50; GXMTB/RIF-ULTRA-10; GXMTB/RIF-ULTRA-50; GXMTB/RIF-IN-10; CGXMTB/RIF-IN-50; GXMTB/RIF-ULT-SA50; GXMTB/RIF-MII-10; GXMTB/RIF-MII-50; 900-0779; RMTB/XDR-10; GXMTB-ULTRA-MII-10; GXMTB-ULTRA-MII-50; GXMTB/XDR-10; OMNIMTB/RIF-ULT-10; GXMTBRIF-ULT-CN-10; GXMTBRIF-ULT-CN-50

1.2 化学物質または混合物の特定された関連用途、および推奨されない用途

特定された関連用途	研究用
-----------	-----

1.3 安全データシートを提供した供給業者の詳細

製造業者	Cepheid 904 Caribbean Drive Sunnyvale, CA 94089 米国 www.cepheid.com US: techsupport@cepheid.com
電話(一般)	(888) 838-3222 -米国オプション 2
電話(一般)	1 (408) 541-4191 -米国外 Cepheid AB Röntgenvägen 5 SE-171 54 Solna スウェーデン www.cepheidinternational.com support@cepheideurope.com
電話(一般)	+33 563 825 319 - EU
供給業者	ベックマン・コールター株式会社 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 5 番 7 号 TOC 有明ウエストタワー 品質薬事統括部門 日本 電話 0120-566-730

セクション 2 - 危険有害性の要約**UN GHS**

準拠: UN 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)

2.1 化学物質または混合物の分類

UN GHS

引火性液体 3
皮膚腐食性 1B
重篤な眼の損傷 1
生殖細胞変異原性 2
生殖毒性 2
特定標的臓器毒性、反復曝露 2

2.2 ラベル要素

UN GHS

危険



危険有害性情報

引火液体及び蒸気
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
重篤な眼の損傷
遺伝性疾患のおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
長期にわたる、または反復曝露による臓器の障害のおそれ

予防情報

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
禁煙。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。
容器を密閉しておくこと。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。取り扱いの後、十分に洗う。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置

火災の場合：消火するために適切な道具を使用すること。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに毒物センターあるいは医師に連絡する。
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
特別の処置が必要である（補足の応急措置情報を参照）。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
気分が悪い時は医師の診断／手当てを受けること。

保管・処分

地方、地域、国、および／または国際的な規則に従って内容物及び／または容器を廃棄してください。
施錠して保管すること。

2.3 その他危険性

UN GHS

危険化学品分類表示の世界調和システム (GHS) では、本製品は危険有害物質とみなされています。

2.4 その他情報

その他のすべての試薬、ビーズ、その他の成分は、混合物の 1%未満であるか、または米国ハザード通信規制 (29 CFR 1910.1200)、物質または混合物の分類と表示に関する EU 指令、または物質または混合物の分類と表示に関する世界調和システムで危険有害性物質とみなされていない。

セクション 3-組成及び成分情報

3.1 物質

本剤は、材料区分を満たしません。

3.2 混合物

合成物					
化学名	特定名	%	LD50/LC50	規定/指針に基づく分類	コメント
イソプロピルアルコール	CAS: 67-63-0 EC 番号: 200-661-7 EU 索引: 603-117-00-0	15%	皮膚-ウサギ LD50 • 12800 mg/kg 摂取/経口-ラット LD50 • 5000 mg/kg 吸入-ラット LC50 • 72600 mg/m ³	UN GHS: Flam. Liq. 2; Acute Tox. 5 (orl); Skin Irrit. 3; Eye Irrit. 2; Muta. 2; Repr. 2; STOT SE 3: Narc.; STOT SE 3: Resp. Irrit.; Asp. Tox. 2; STOT RE 2 (Eyes, Inhl) OSHA HCS 2012: Flam. Liq. 2; Eye Irrit. 2; Muta. 2; Repr. 2; STOT SE 3: Narc.; STOT SE 3: Resp. Irrit.; STOT RE 2 (Eyes, Inhl)	NDA
水酸化ナトリウム	CAS: 1310-73-2 EC 番号: 215-185-5 EU 索引: 011-002-00-6	8%	NDA	UN GHS: Skin Corr. 1B; Eye Dam. 1 OSHA HCS 2012: Skin Corr. 1B; Eye Dam. 1	NDA

セクション 4-応急措置

4.1 必要な応急措置の説明

吸入した場合

外気に当てること。呼吸困難の場合は酸素を供給する。被災者が呼吸していない場合は、人工呼吸を施す。兆候/症状が続く場合は、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

石けんと水で皮膚を洗浄する。医師の手当てを受ける。

眼に入った場合

目を開けて、ゆっくり、やさしく 15~20 分間水で洗ってください。最初の 5 分が経過した後、コンタクトレンズがある場合はそれを取り除き、目を洗い続ける。医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。意識がない場合、絶対に口からものを採らせてはならない。医師の手当てを受ける。

4.2 最も重要な急性と発症の遅い症状/影響

セクション 11 – 有害性情報を参照してください。

4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師へのメモ

治療はすべて、患者の苦痛の兆候および症状に基づき行われる必要があります。本製品以外の物質に著しくさらされた可能性について考慮する必要があります。

セクション 5-火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

ウォーターズプレー (霧)、泡、粉末、または二酸化炭素を使用します。

不適切な消火剤

データなし

5.2 化学品から生じる特定の危険性

異常な火災と爆発の危険有害性

本物質は引火性と分類されていますが、小型バイアルに入っており、利用に際し重大な引火性危害となる可能性は少なくなっています。

危険有害な燃焼生成物

炭素酸化物、酸化ナトリウム、窒素酸化物の有毒な煙霧を放出することがあります。

5.3 消防士への助言

消防士は、自給式呼吸器を含め、完全防火服を着用する必要があります。

セクション 6-漏出時の措置

6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

人への予防措置

カートリッジが破損した場合、これらの人体に対する予防措置が適用されます。適切な保護服を着用する。漏出した物質を通して歩かない。適切な保護服を着用せずに破損した容器または漏出した物質に触れてはならない。閉じ込められた場所を換気する。

応急処置

物質が通常の状態であつ推奨通りに使用される場合、救急措置が必要であることは予測されない。

6.2 環境上の予防措置

水路、下水道、地下室、囲まれた区域に流入するのを防ぐ。

6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

封じ込めと流出物洗浄方法

少量の流出の場合は、手袋を着用し、ペーパータオルで流出物を吸収してください。流出した物質を排水溝に廃棄しないでください。

6.4 他のセクションの参照

セクション 8 – 暴露制御および保護措置、ならびにセクション 13 – 廃棄上の注意を参照してください。

セクション 7-取扱いと保管

7.1 安全な取り扱いのための予防措置

取り扱い 産業衛生および安全基準に従ってください。適切な個人用保護具 (PPE) を使用する。皮膚に付着したり、目に入らないようにしてください。取扱い後の飲食前または喫煙の前に、石けんと水で手を十分に洗浄してください。

7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

保管 製品ラベルに従って保管してください。

7.3 具体的な最終用途

セクション 1.2 - 関連用途に関する情報を参照してください。

セクション 8-暴露制御および保護措置

8.1 管理パラメータ

暴露限界／ガイドライン				
	結果	ACGIH	NIOSH	OSHA
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	TWAs	設定なし	設定なし	2 mg/m3 TWA
	上限	2 mg/m3 上限	2 mg/m3 上限	設定なし
イソプロピルアルコール (67-63-0)	TWAs	200 ppm TWA	400 ppm TWA; 980 mg/m3 TWA	400 ppm TWA; 980 mg/m3 TWA
	STEL	400 ppm STEL	500 ppm STEL; 1225 mg/m3 STEL	設定なし

8.2 暴露制御

工学的管理方法 十分な通気を確保してください。通気度は状況に応じて適切に調整してください。該当する場合は、包囲装置、局所排気装置、またはその他の工学的管理装置を使って、空気中の粉塵レベルが推奨暴露限界を超えないようにしてください。暴露レベルが確定されていない場合は、許容範囲の粉塵量を維持してください。

個人用保護具
呼吸器官 OSHA 呼吸器規制に関しては、29 CFR 1910.134 または 欧州標準 EN 149 をご覧ください。暴露基準を超える場合、あるいは症状が発症した場合は、NIOSH/MSHA または 欧州標準 EN 149 保護マスクをご使用ください。

目・顔面 化学物飛散防止ゴーグルを着用してください。
皮膚・身体 保護服を着用してください。
環境暴露管理 現場管理および廃棄物の取り扱いは最良の方法に従ってください。

略語について

ACGIH = 米国産業衛生専門家会議

NIOSH = 独立行政法人労働安全衛生総合研究所

OSHA = 労働安全衛生局

TWA = 時間加重平均値は、8 時間/1 日、40 時間/1 週間の暴露に基づいた数値です。

STEL = 短時間暴露限度とは、15 分間をベースとして暴露限度です。

セクション 9-物理的および化学的性質

9.1 物理的および化学的性質

材料の説明			
物理的形狀	液体	外観/記述	ビーズはカートリッジ内の白色固体の物質であり、試薬は、主に水溶液で緩衝された透明な液体です。物質は無臭です。
色	白色/透明	臭気	データ不足
臭気限界	データ不足		
一般的性質			
沸点	データ不足	融点・凝固点	データ不足
分解温度	データ不足	pH	> 12.5
比重・相対密度	データ不足	水溶性	データ不足
粘性	データ不足	爆発特性	データ不足
酸化特性:	データ不足		
揮発度			
蒸気圧	データ不足	蒸気密度	データ不足
蒸発速度	データ不足		
可燃性			
引火点	サンプル試薬: 20°C	UEL	データなし
LEL	データなし	自然発火	データなし
可燃性(固体、ガス)	データなし		
環境			
オクタノール・水分配係数	データ不足		

9.2 その他情報

その他に物理的および化学的パラメータの記載はありません。

セクション 10-安定性および反応性

10.1 反応性

通常の使用において、危険反応は報告されていません。

10.2 化学安定性

本剤は、通常の温度および圧力では安定状態を保ちます。

10.3 有害反応の可能性

イソプロピルアルコールは、空気中で爆発性混合物を形成する可能性があります。その他の全成分に関し、危険有害反応の潜在性は特定されていません。

10.4 回避すべき条件

熱、炎、スパーク。

10.5 混触禁止物質

酸、酸化試薬。

10.6 有害分解性生物

炭化酸化物、ナトリウム酸化物。

セクション 11-有害性情報

11.1 有害性情報

成分		
水酸化ナトリウム (5%~8%)	1310-73-2	炎症: 眼刺激-ウサギ・1%・重度の刺激; 皮膚刺激-ウサギ・500 mg 24 時間・重度の刺激; 変異原: 細胞遺伝学的解析・報告のない経路-ハムスター・肺(体細胞)・10 mmol/l
イソプロピルアルコール (10%~15%)	67-63-0	急性毒性: 摂取/経口-ラット LD50・5000 mg/kg; 行動: 全身麻酔 ; 吸入-ラット LC50・16000 ppm 8 時間; 吸入-モルモット TCLo・980 mg/m³ 24 時間; 感覚器および特殊感覚: 耳: その他 ; 行動: 全身麻酔 ; 肺、胸郭、または呼吸器: その他の変化 ; 皮膚-ウサギ LD50・12800 mg/kg; 炎症: 眼刺激-ウサギ・100 mg・重度の刺激; 皮膚刺激-ウサギ・500 mg・中程度の刺激; 複数用量毒性: 吸入-マウス TCLo・5000 ppm 6 時間 13 週間-間欠的; 行動: 傾眠(一般活動性の低下) ; 肝臓: 肝重量の変化 ; 血液: 色素性または有核赤血球 ; 吸入-ラット TCLo・1000 mg/m³ 6 時間 4 週間-間欠的; 感覚器および特殊感覚: 眼: 眼神経障害 ; 吸入-ラット TCLo・500 mg/m³ 4 時間 122 日-間欠的; 肝臓: 複数の影響 ; 腎臓、尿管、および膀胱: その他の変化 ; 栄養および全身性代謝: 全身性代謝産物の変化: 体重減少または体重増加の減少 ; 吸入-ラット TCLo・20 mg/m³ 24 時間 90 日-継続; 脳および被膜: その他の退行性変化 ; 肺、胸郭、または呼吸器: その他の変化 ; 肝臓: 複数の影響 ; 吸入-ラット TCLo・100 mg/m³ 4 時間 17 週間-間欠的; 腎臓、尿管、および膀胱: その他の尿組成の変化 ; 血液: 血清成分の変化(総蛋白、ビリルビン、コレステロールなど) ; 生化学: 血液または組織レベルの酵素の阻害、誘導、または変化: 真性コリンエステラーゼ ; 変異原: 細胞遺伝学的解析・吸入-ラット・1030 µg/m³ 16 週間-間欠的; 生殖: 吸入-ラット TCLo・3500 ppm 7 時間(妊娠 1~19 日); 生殖毒性: 胚または胎児への影響: 胎児毒性(成長不良など。死亡を除く) ; 吸入-ラット TCLo・10000 ppm 7 時間(妊娠 1~19 日); 生殖毒性: 生殖能への影響: 着床前死亡率 ; 生殖毒性: 生殖能への影響: 着床後死亡率 ; 生殖毒性: 胚または胎児への影響: 胎児死亡 ; 吸入-ラット TCLo・7000 ppm 7 時間(妊娠 1~19 日); 生殖毒性: 特異的な発育異常: 筋骨格系

GHS 特性	分類
呼吸器感作性	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
重篤な眼の損傷・刺激	OSHA HCS 2012•重篤な眼の損傷 1 UN GHS•重篤な眼の損傷 1
急性毒性	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
吸引有害性	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
発癌性	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
皮膚腐食性・刺激性	OSHA HCS 2012•皮膚腐食性 1B UN GHS•皮膚腐食性 1B
皮膚感作性	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
STOT-RE	OSHA HCS 2012•特定標的臓器毒性、反復曝露 2 UN GHS•特定標的臓器毒性、反復曝露 2
STOT-SE	OSHA HCS 2012•データ不足 UN GHS•データ不足
生殖毒性	OSHA HCS 2012•生殖毒性 2 UN GHS•生殖毒性 2
生殖細胞変異原性	OSHA HCS 2012•生殖細胞変異原性 2 UN GHS•生殖細胞変異原性 2

考えられる健康への影響**吸入した場合****急性(即座)**

腐食性熱傷 - 不可逆的損傷の原因となるおそれ。

慢性(遅発性)

腐食性煙霧への反復または長期曝露は、慢性咳嗽を伴う気管支刺激の原因となるおそれがあります。長期または反復吸入による眼の損傷の原因となるおそれ。

皮膚に付着した場合**急性(即座)**

重度の皮膚火傷と眼の損傷を起こす。

慢性(遅発性)

腐食性物質への反復または長期曝露は、皮膚炎の原因となります。

眼に入った場合**急性(即座)**

重篤な眼の損傷の原因となります。

慢性(遅発性)

腐食性物質または腐食性煙霧への反復または長期曝露は、結膜炎の原因となるおそれがあります。

飲み込んだ場合**急性(即座)**

粘膜の不可逆的損傷の原因となるおそれ。

慢性(遅発性)

腐食性物質または腐食性煙霧への反復または長期曝露は、胃腸障害の原因となるおそれがあります。

変異効果

繰り返し、長時間曝露すると、変異効果を起こすことがあります。

生殖毒性

反復または長期曝露は、生殖毒性作用の原因となるおそれがあります。

略語について

LC = 致死濃度

LD = 致死量

TC = 毒性濃度

セクション 12-環境影響情報**12.1 毒性**

12.5 pHを上回る水酸化ナトリウムを含有するサンプル試薬を適切に廃棄しない場合、環境に有害な影響を及ぼす可能性があります。

12.2 持続性と分解性

実態データが不足しています

12.3 生体内蓄積能

実態データが不足しています

12.4 土壌中移動性

実態データが不足しています

12.5 PBTとvPvB 評価の結果

PBTおよびvPvB アセスメントは行われていません。

12.6 その他有害影響

そのような研究結果はありません。

セクション 13-廃棄上の注意
13.1 廃棄物処理手段

製品廃棄物	地方、地域、国、および/または国際的な規則に従って内容物及び/または容器を廃棄してください。
包装廃棄物	地方、地域、国、および/または国際的な規則に従って内容物及び/または容器を廃棄してください。

13.2 その他情報

使用済みカートリッジなどの生物試料は、感染物質を伝染する能力があるものとして取り扱われる必要があります。使用済みカートリッジと未使用の試薬の適切な廃棄方法については、機関の環境廃棄物担当員に相談してください。この資料は、特別な廃棄要件をもつ連邦 EPA 資源保全再生法 (RCRA) の危険廃棄物の特性を示している場合があります。州と地方の規則については、連邦の廃棄方法の規則と異なる場合があるので、ご確認ください。米国外の機関では、その国の危険廃棄物処理方法の要件をご確認ください。

セクション 14-輸送情報

	14.1 国連番号	14.2 国連出荷名	14.3 輸送時の危険性クラス	14.4 容器等級	14.5 環境有害性
DOT	UN2920	腐食性液体、引火性、N.O.S. (水酸化ナトリウム、イソプロパノール)	8,3	II	NDA
TDG	UN2920	腐食性液体、引火性、N.O.S. (水酸化ナトリウム、イソプロパノール)	8,3	II	NDA
IMO/IMDG	UN2920	腐食性液体、引火性、N.O.S. (水酸化ナトリウム、イソプロパノール)	8,3	II	NDA
IATA/ICAO	UN2920	腐食性液体、引火性、N.O.S. (水酸化ナトリウム、イソプロパノール)	8,3	II	NDA

14.6 ユーザーに対する特別予防装置

指定なし。

14.7 MARPOL 73/78 附属書 II と IBC コードに則ったバルク輸送

データ不足。セクション 15 - 適用法令

セクション 15-適用法令
15.1 物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

SARA 危険分類 急性、慢性、火災

在庫						
成分	CAS	カナダ DSL	カナダ NDSL	EU EINECS	EU ELNICS	TSCA
イソプロピルアルコール	67-63-0	あり	なし	あり	なし	あり
水酸化ナトリウム	1310-73-2	あり	なし	あり	なし	あり

安全データシート

発効日: 2026-09

優先: 2025-01

Xpert MTB/RIF
 Xpert MTB/RIF Ultra
 Xpert MTB/XDR
 Xpert Omni MTB/RIF Ultra

日本
毒物劇物取締法

・水酸化ナトリウム (法第2条、指定令第2条第68号)	1310-73-2	該当
-----------------------------	-----------	----

労働安全衛生法 - 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第57条、施行令第18条第2号)

・水酸化ナトリウム	1310-73-2	該当
-----------	-----------	----

・イソプロピルアルコール	67-63-0	該当
--------------	---------	----

労働安全衛生法 - 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2第2号)

・水酸化ナトリウム	1310-73-2	該当
-----------	-----------	----

・イソプロピルアルコール	67-63-0	該当
--------------	---------	----

カナダ
作業
カナダ - WHMIS - 物質の分類

イソプロピルアルコール	67-63-0	B2, D2B (70%を含む) E (0.04%水溶液、0.08%、 0.4%水溶液、2%、2.5%、4% 水溶液、5%、10%、16%、 20%、40%、50%水溶液、 8.7N を含む)
水酸化ナトリウム	1310-73-2	

カナダ - WHMIS - 成分開示リスト

イソプロピルアルコール	67-63-0	1%
-------------	---------	----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	1%
----------	-----------	----

環境
カナダ - CEPA - 優先物質リスト

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
水酸化ナトリウム	1310-73-2	掲載外

米国
作業
米国 OSHA - プロセス安全管理 - 非常に危険有害な化学品

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
-------------	---------	-----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	掲載外
----------	-----------	-----

米国 OSHA - 特定規制化学物質

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
-------------	---------	-----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	掲載外
----------	-----------	-----

環境
米国 - CAA (大気汚染防止法) - 1990 有害大気汚染物質

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
-------------	---------	-----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	掲載外
----------	-----------	-----

米国 - CERCLA/SARA - 危険有害物質および報告義務量

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
-------------	---------	-----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	1000 ポンド最終 RQ; 454 kg 最終 RQ
----------	-----------	--------------------------------

米国 - CERCLA/SARA - 放射性核種および報告義務量

イソプロピルアルコール	67-63-0	掲載外
-------------	---------	-----

水酸化ナトリウム	1310-73-2	掲載外
----------	-----------	-----

安全データシート

発効日: 2026-09

優先: 2025-01

Xpert MTB/RIF
 Xpert MTB/RIF Ultra
 Xpert MTB/XDR
 Xpert Omni MTB/RIF Ultra

米国 - CERCLA/SARA - 第 302 項極めて危険有害な物質 EPCRA の報告義務量

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国 - CERCLA/SARA - 第 302 項極めて危険有害な物質の計画基準量 (TPQ)

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国 - CERCLA/SARA 第 313 項 - 排気量レポート

イソプロピルアルコール

67-63-0 1.0 % 僅少濃度 (強酸プロセスにより製造された場合は、供給業者による通知は不要)

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国 - CERCLA/SARA - 第 313 項 - PBT 化学物質リスト

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国 - カリフォルニア
環境
米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 発がん性物質リスト

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 発達毒性

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 最大許容レベル (MADL)

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 無リスク (安全) 摂取量 (NSRL)

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 生殖毒性-女性

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

米国カリフォルニア州住民投票事項 65 - 生殖毒性-男性

イソプロピルアルコール

67-63-0 掲載外

水酸化ナトリウム

1310-73-2 掲載外

15.2 化学物質安全評価

化学的安全評価は実施されていません。

セクション 16-その他情報**免責条項・責任声明**

上記の情報は、私たちに利用可能なデータに基づいており、正確であると考えられています。この情報は、当社の管轄下でない条件下、および当社が周知していない条件下で適用される可能性があるため、当社はこの情報の使用についていかなる責任を負わないものとします。それを受け取るすべての人は、その効果、属性、保護、廃棄についてそれぞれの特定の条件に従って各自の判断を行う必要があります。その物質、この情報の正確性、その使用による結果、または物質の使用に関連する危険については、(特定の目的への適合や商品性の保証を含む)明示的または暗黙の表明、保証を行うものではありません。この物質の取り扱いおよび使用には、注意が必要です。上記の情報は誠実に提供されたものであり、正確であると信じられています。発行日付けで、本資料で予見できる取扱いに関連するすべての情報を提供しています。しかし、本製品に関連して不都合な事故が起きた場合、この安全性データシートは適切な訓練を受けた担当者との協議に代わるものとして意図しているものではありません。

略語について

NDA = 該当データ